



# ちば自民党県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

自民党の要望受け

## 道路整備予算が大幅増額へ



道路予算の増額を森田知事へ要望する自民党三役

千葉県は平成30年度一般会計当初予算は、2月定例県議会に諮られ、森田知事から提案された予算案が原案通り、自由民主党県議団などの賛成多数で可決されました。新年度予算案は、総額1兆7289億円で、5年連続の増加予算となりました。森田知事の掲げる「くらし満足度日本一」の実現に向けた新年度予算となりましたが、「ちば自民党」が強く要望していた道路整備予算が大幅に増加される結果となりました。

自民党は昨年9月、河上茂幹事長ら党三役が知事室に森田知事を訪ね、県内各地の持続的発展のためには、社会基盤としての道路整備は欠かせないと強く訴え、北千葉道路や地域高規格道路の早期整備など、道路予算の大幅な増額を要望しました。こうした党としての結束した予算要求が実現したもので、県政与党として県政運営に責任を持つ「ちば自民党」の存在感が改めて示されました。新年度予算の歳入、歳出の内訳などを含め、予算特集をお知らせします。

2月  
県議会

## 新年度当初予算案を可決

### 予算要望の背景

ちば自民党は昨年1月と9月に、県内4地区ごとの移動政調会を開催し、地域の生の声を聞きました。移動政調会には、各地域の市町村長などが出席し、地域の持続的発展のためには、社会基盤としての道路整備は欠かせないとの声が、全体の7割を占めました。

これを受けて昨年9月、自民党県議団を代表して、河上茂幹事長をはじめ、川名議員会長、石毛政務調査会長(当時)がそろって森田知事を訪ね、

「本県発展の礎となる県内の道路整備を強力に加速すること」

### 道路整備に577億円

一方、国は昨年末、これまで県内で唯一未開通区間だった圏央道の大栄ジャンクションから松尾横芝インターチェンジまでの約18.5キロ区間の供用開始が、2024年度

く求めました。また、新年度予算編成に当たっては、別表の通り、「平成30年度県予算編成に対する最重要事項」を提出し、冒頭に道路整備の加速化を掲げるなど、地域の声を県の政策に反映させるための活動を展開してきました。

(平成36年度)となる見通しを初めて明らかにしました。このほか、外環道も今年6月までに開通見通しで、外環道と成田空港を最短で結ぶ北千葉道路も、東側の国施工

区間のうち3.8キロが平成30年度に開通する予定であり、西側も早期事業化を目指します。

そこで、県は新年度予算のうち、道路整備費として前年度と比較して87億円増の577億円を配分しました。森田知事は2月県議会の自民党の代表質問に答えて「県は道路ネットワーク事業予算を大幅に増額し、市町村から要望の多い、地域に密着した道路や、交差点の改良、歩道の整備、沿道の除草等についても、これまで以上に取り組むこととしました」と述べています。具体的には、新年度の道路整備予算の増額によって新たに30カ所で新規事業に着手すると同時に、平成32年度までに52カ所の供用開始を目指して、着実に事業実施する考えであることを明らかにしています。

### 平成30年度県予算編成に対する最重要要望事項

| 要望項目                             | 要望内容                                                         |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 1 道路整備の加速化                       | 本県発展の礎となる県内の道路整備の強力な加速化                                      |
| 2 私立学校経常費補助                      | 私立学校経常費補助の充実                                                 |
| 3 水道総合対策補助                       | 県内の水道事業の安定的経営に向けて、所要額の確保                                     |
| 4 地域医療の充実と医師・看護師の確保              | 地域医療の充実と医師・看護師不足への対応                                         |
| 5 子育て支援の充実                       | 待機児童解消に向けた保育所整備や運営費への助成、保育士の確保、子ども医療費への助成                    |
| 6 児童虐待防止対策の推進                    | 児童虐待の防止と社会的養護が必要な子どもへの支援の充実                                  |
| 7 高齢者福祉の充実                       | 入所希望者の多い特別養護老人ホームの建設促進、介護人材の確保                               |
| 8 安全・安心な社会の確立                    | だれもが安心して暮らせる社会の確立                                            |
| 9 地域防災力の向上                       | 自助・共助・公助が一体となった県内全域の防災力の向上                                   |
| 10 中小企業振興策の充実・県経済の活性化            | 県内企業の振興と経済の活性化、地域経済を支える中小企業支援の充実                             |
| 11 雇用対策の強化                       | 若年者、女性等の就労支援、県内への転職支援及び中小企業の採用支援の強化                          |
| 12 観光の振興                         | 本県の重要な産業である観光の振興                                             |
| 13 有害鳥獣対策の強化                     | イノシシ、サル、鹿、外来種など有害鳥獣による甚大な農作物被害対策の充実                          |
| 14 農業生産力向上施策の充実                  | 園芸・畜産の生産力強化を図るための施策の充実                                       |
| 15 米の価格安定対策の充実・強化                | 稲作農家の経営安定を図るための、新規需要米への転換の支援や生産性向上への支援                       |
| 16 漁港の整備・機能強化の推進                 | 県内水産業を支える漁港の整備の推進及び収益向上に向けた取組の支援                             |
| 17 教育環境の整備促進、総合的な学力向上対策といじめ対策の推進 | 安全・安心な教育環境の整備、基礎学力と考える力のバランスのとれた学力の向上、いじめの未然防止、早期発見に向けた対策の推進 |
| 18 県有施設の長寿化等の推進                  | 県有施設の改修による長寿化、改築による更新等の推進                                    |
| 19 地方創生の推進                       | 地方創生総合戦略の推進                                                  |
| 20 東京オリンピック・パラリンピックに向けた施策の推進     | 東京オリンピック・パラリンピックを控え、キャンプ誘致・観光・スポーツの振興、道路ネットワークの整備などの施策の推進    |



予算  
特集

# 「くらし満足度日本一」実現に向け!

## 一般会計総額1兆7289億円

### 一般会計当初予算 の状況(グラフ)

(単位:百万円)

#### 歳入



歳入総額 1兆7,289億円

- 1 県税 809,241(46.8%)
- 2 法人関係税 157,893(9.1%)
- 3 個人県民税 265,483(15.4%)
- 4 地方消費税 223,172(12.9%)
- 5 その他 162,693(9.4%)
- 6 地方譲与税 90,225(5.2%)
- 7 地方交付税 161,000(9.3%)
- 8 使用料・手数料 29,955(1.8%)
- 9 国庫支出金 164,562(9.5%)
- 10 諸収入 223,743(13.0%)
- 11 県債 197,607(11.4%)
- 12 その他 52,548(3.0%)

#### 歳出



歳出総額 1兆7,289億円

- 1 人件費 537,796(31.1%)
- 2 教育職員 346,702(20.0%)
- 3 警察職員 125,754(7.3%)
- 4 一般職員 65,340(3.8%)
- 5 社会保障費 280,897(16.2%)
- 6 公債費 213,697(12.4%)
- 7 税関係交付金 152,752(8.8%)
- 8 補助金・負担金・交付金 248,162(14.3%)
- 9 貸付金 191,664(11.1%)
- 10 投資的経費 159,991(9.3%)
- 11 物件費 34,880(2.0%)
- 12 その他 61,794(3.6%)

## 予算編成の基本方針

森田知事は、2月県議会で自民党の代表質問に答えて、新年度予算編成の基本方針を次のように述べました。

森田知事 平成30年度当初予算は、総合計画「次世代への飛躍 輝け!ちば元気プラン」策定後、初めての通年予算であることから、計画に掲げた施策の着実な推進を図ることを基本的な考え方として編成しました。

森田知事 平成30年度当初予算は、総合計画「次世代への飛躍 輝け!ちば元気プラン」策定後、初めての通年予算であることから、計画に掲げた施策の着実な推進を図ることを基本的な考え方として編成しました。

- 県民生活の利便性向上や経済活性化のための、道路ネットワーク整備をはじめとする社会基盤の整備
- 県有建物長寿命化計画に基づく、施設の老朽化対策
- 保育士の確保や保育所の整備のための支援、私学助成の拡充などの子ども・子育て世代への支援の充実
- 県民生活の利便性向上や経済活性化のための、道路ネットワーク整備をはじめとする社会基盤の整備
- 県有建物長寿命化計画に基づく、施設の老朽化対策

## 歳入

一般会計当初予算から、歳入状況を見ると、柱となる県税収入は、消費税のうち都道府県税として国から配分される地方消費税が、個人消費の増加や都道府県間の清算基準の見直しなどによって増加したほか、法人事業税と法人県民税のいわゆる法人2税が、アベノミク

スによる企業業績の堅調な推移によって増収が見込まれ、全体で316億円の増額を見込んだ予算となっています。

これは昨年、知事選が終ってから本格予算が組まれた29年度6月補正予算と比べて、4・1%の増加となるもので、総額8092億円を見込んでいます。

一方、地方公共団体間の財政不均衡を是正し、必要な財源を保障するため、国から交付される地方交付税は、千葉県の平成29年度の交付実績などに加え、県税

## 歳出

収入の大幅な増額が見込まれていることも踏まえ、前年度に比べて90億円の減額が見込まれています。

また、一般家庭の借金に当たる県債は、建設地方債が前年度より増加するものの、臨時財政対策債が減額となることから、約80億円の減額となっていますが、県債発行の総額は1976億円とされています。

歳出面では、引き続き高齢化の進展などに伴い、後期高齢者医療負担金や介護給付費負担金の増加見込みに加え、保育所の増加による運営費補助の増加が見込まれ、社会保障費が全体で

## 主な特徴的事業

### ①子ども・子育て世代への支援の充実

保育士の確保・定着対策として、給与改善のための補助制度を民間保育所のある全市町村で実施できるよう予算を増額。保育所の整備では、県単独の補助に加え、駅周辺などの賃貸物件を活用した施設に対する新規補助制度の創設など。

②医療・福祉の充実  
障害児・者の自立と社会参加に向け、千葉リハビリセンターの施設老朽化に対処し、建て替えに向けた調査・検討に着手など。

③くらしの安全・安心の確立  
詳細な津波情報を沿岸市町村に配信し、住民や観光客の安全・迅速な避難行動を支援するため「津波浸水予測システム」を新たに整備など。

④商工業の振興・雇用  
2020年の東京オリパラに向け、オール千葉体制で推進。会場となる幕張メッセの大規模改修など。

業などによって、約39億円の増額。普通建設単独事業では、道路整備を加速するための予算を大幅に増額することや、警察署の耐震改修を進めるための予算などとして、約44億円の増額となりました。

一方、借金の返済に当たる公債費は、県債残高の増加に伴って、元金の償還や将来の償還に備えた県債管理基金への積立金が増加しているため、約53億円の増額となりました。

中小企業の積極的な設備投資等を支援するため、中小企業振興資金を30年度も過去最大の融資枠5700億円の継続など。

⑤農林水産業の振興と社会基盤づくり  
担い手への農地集積を進め、経営規模拡大を図るため、農地中間管理機構の体制強化。県民生活の利便性向上など、道路ネットワーク整備の予算を大幅に増額など。

⑥千葉の魅力発信  
2020年の東京オリパラに向け、オール千葉体制で推進。会場となる幕張メッセの大規模改修など。

⑦環境・文化・スポーツ施策の推進  
県立図書館の機能強化・施設集約による業務効率化に向け、新県立図書館の整備に向けた基本計画の策定など。